

- ・小委員会はフレキシブルにさまざまな事業に対応できるようにする。
- ・小委員会では、毎年度、時宜に応じたテーマを検討し、実施していく。
- ・小委員会で実施していくテーマや実施内容、成果等は、PTAのホームページに掲載し、広報していく。
- ・小委員会における執行予算も視野に入れながら活動していく。

◆広報交流委員会

目的:PTAの活動等を広く情報発信し、会員相互の情報共有と連携を深めていく。
⇒PTA規約、全国高P連責任補償制度、組織内容、活動方針(役員会、運営委員会。小委員会)などを掲載する。

例:PTA入会へのお誘い、各種学校行事の内容、卒業記念品寄付のお願い、各委員会の活動報告 など

◆文化厚生委員会

目的:文化的事業や厚生事業を通じてPTA会員の親睦の向上を図る。
⇒年度ごとに時宜に応じたテーマを決めて実施していく。

例:進学先大学訪問、三国丘OBによる講演会、防災講演会、防疫講演会、歴史探訪、生徒と共に茶道を楽しむ、親子で学ぶスマホの正しい使い方、各種文化講演会 など

◆教育環境委員会

目的:様々な取り組みを通じて生徒がより学びやすい環境となるようサポートする。
⇒学校の教育環境向上のため、毎年度テーマを決めて、検討・提案・実施などを行う。

例:食堂の利用向上に向けた取り組み、三丘後援会が作成する三丘グッズのサポート、バザー開催と収益金の生徒会寄付、生徒と共に花・鉢植え、プロジェクターなど教育機器の更新計画策定

■学年別委員数(目安)

	3年	2年	1年
令和元年度	20名	20名	20名
令和2年度	20名	20名	15名
令和3年度	20名	15名	15名
令和4年度	15名	15名	15名